

出展タイトル

液体の微生物による消臭「脱水ケーキ消臭システム」(株)テイト微研)

会社概要

代表取締役 首藤隆利

設立年月 2009年7月21日

所在地 東京都北区滝野川
1-66-7-1302

事業内容

- 微生物製剤を用いた有機物の分解と消臭
- ・防災用品の排便処理剤
- ・家庭ならびに飲食店の排水口からの悪臭の分解



バイオコート・リキッド

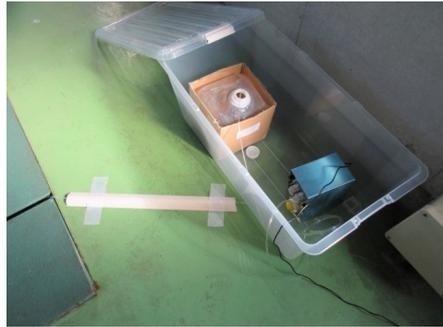


バイオコート

希望するマッチング先

水処理設備会社、機器メンテ会社、水処理施設会社等

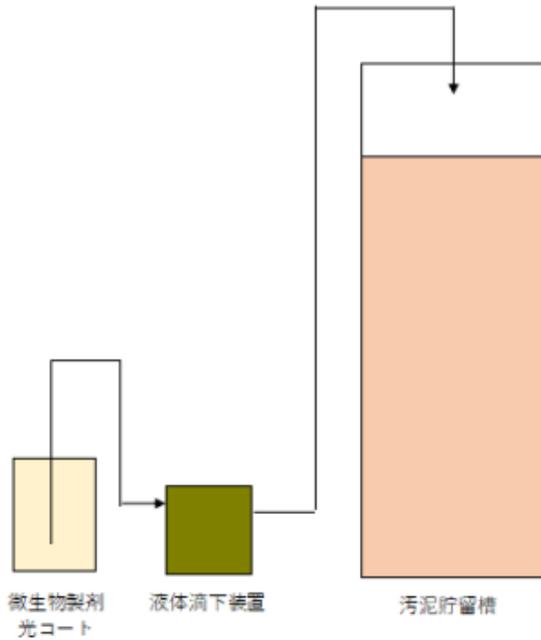
余剰汚泥、脱水ケーキの消臭・分解



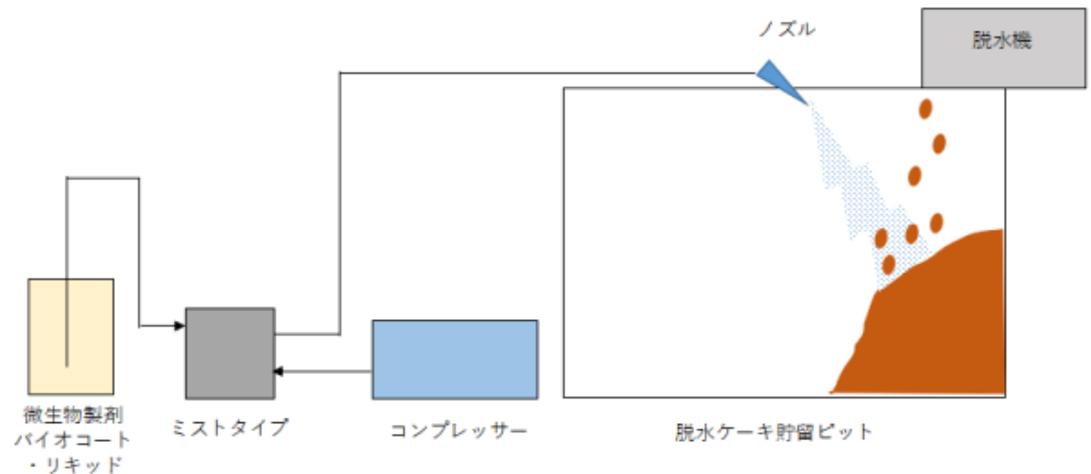
余剰汚泥槽へ
滴下



脱水ケーキへ
噴霧



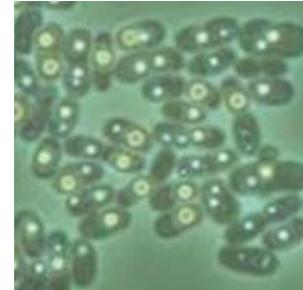
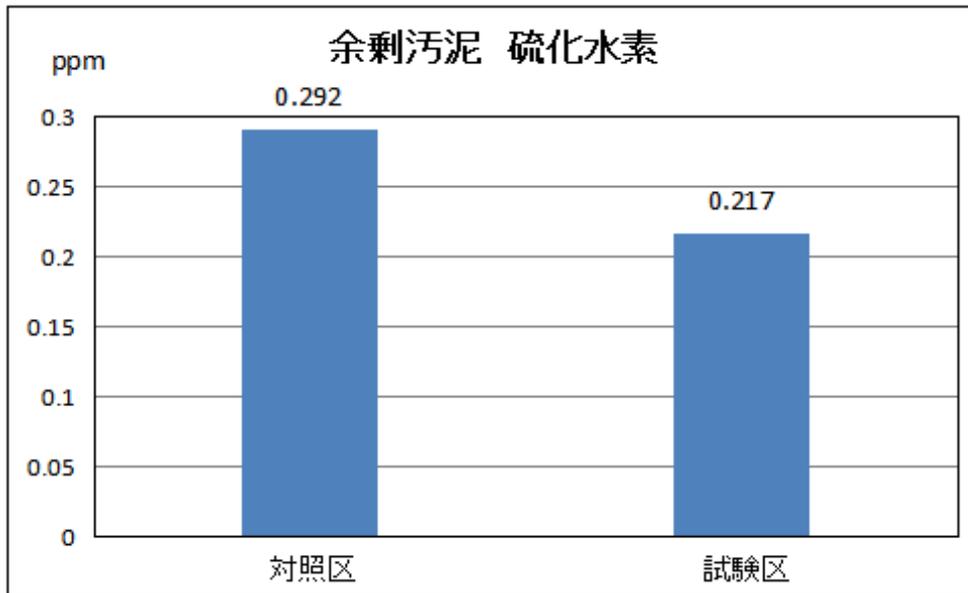
余剰汚泥槽への投与



脱水ケーキへの噴霧投与

微生物製剤「光コート」

光合成細菌を使用。余剰汚泥槽に対して 280ppmを滴下。
対照区と試験区の期間は24日間。
硫化水素の分解能力があり、バルキングを起こさない。

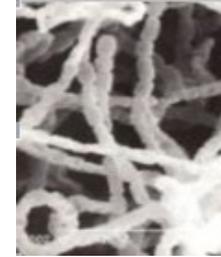


※ 「光コート」投与前の硫化水素は 0.292ppm。
余剰汚泥量に対して280ppmの「光コート」投与後
24日目は 0.217ppmに低減。

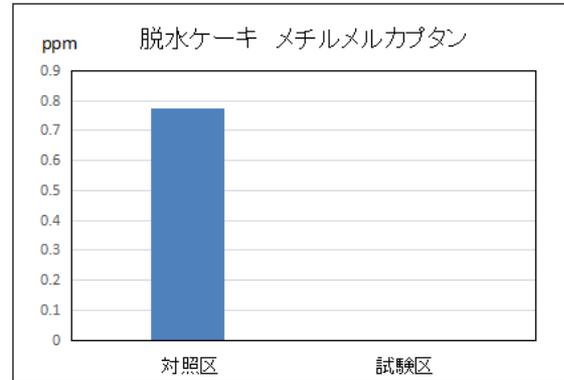
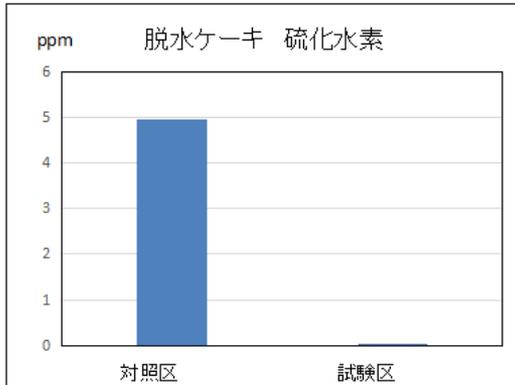
※ 「光コート」投与後30日目の反応槽。
バルキングは起こらなかった。

微生物製剤「バイオコート・リキッド」

放線菌類を使用。脱水ケーキに対して0.1%(W/W)を噴霧。
対照区と試験区の期間は32日間。
硫化水素、メチルメルカプタン、低級脂肪酸の分解能力が高い。

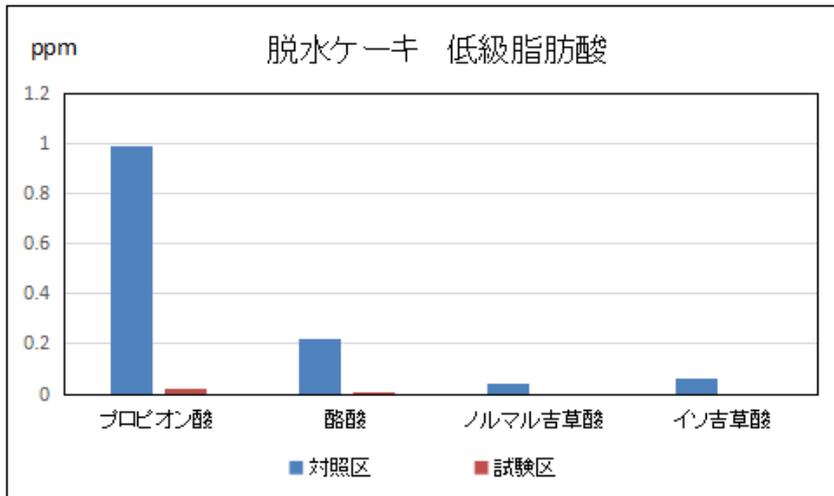


放線菌



※ 「バイオコート・リキッド」投与前の対照区では、硫化水素は 4.925ppm、メチルメルカプタンは 0.774ppm。

※ 脱水ケーキに対して0.1%の「バイオコート・リキッド」噴霧で行うと硫化水素は 0.017ppmに低減、メチルメルカプタンは検出できなかった。



※ 「バイオコート・リキッド」投与前の対照区では、プロピオン酸は 0.992ppm、酪酸は 0.224ppm、ノルマル吉草酸は 0.041ppm、イソ吉草酸は 0.06ppm。

※ 脱水ケーキに対して0.1%の「バイオコート・リキッド」噴霧で行うとプロピオン酸は 0.024ppm、酪酸は 0.009ppm、ノルマル吉草酸は非検出、イソ吉草酸は非検出でした。

今後の事業展開・要望

脱水ケーキの消臭システムで下水処理場、食品工場等への参入のために設備会社と共同事業を希望しています。

これにより、更に余剰汚泥、特に脱水ケーキに対する投与量を決めることで本研究のデータを更に取得して発生臭気と投与量の比例関係を決めて行きたい。

また、消臭だけでなく農集汚泥、脱水ケーキの堆肥化へ向けて推進していきたい。(国内に実績あり)